

ひよこ通信

ひよこの会会報 令和6年9月号

発行 八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)
〒276-0044 千葉県八千代市萱田町542-81
電話 & Fax 047-450-9144
発行人 会長 吉野真里子、編集 会報編集委員会

◇ひよこの会、令和6(2024)年度 通常総会の報告

期日:令和6年7月28日(日)、場所:施設「にじと風」2階会議室
出席者:47名(内委任状提出者41名)/会員総数69名
結果は全て原案通り承認された。ただし八千代市長宛の要望書は
"にじと風保護者会"との連名とすることに修正。

承認された議事内容の概要は以下の通りです。

☆昨年度は、新型コロナウイルス感染法上の扱いの変更に伴い、自粛していた収益活動その他の活動の一部を再開した。
☆今年度は、活動の原点を確認し、にじと風・にじと風保護者会との連携を密に勤め従前の活動の形を目指します。
☆新年度役員が、次のように決まりました。

会長	吉野真里子(電動車椅子サッカー支援)	委員	小島和恵(兼保護者会副会長)
副会長	石渡純子(動作法訓練会支援)		白柳都(ライフサポートファイル書こう会)
	塩入麻美(兼保護者会々長)		清水和美(きょうされん物品販売)
書記	伊藤麻紀(兼保護者会書記)		吉野康生(広報紙)
会計	笠川智子(兼保護者会々計)		須藤守
会計監査	清水和美		在原晴美
顧問	阿部啓次郎		

八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)は、NPO法人にじと風福祉会の活動を全面的に応援しています

☆令和5年度決算報告

1. 収支計算書(令和5年4月1日-令和6年3月31日) 金額単位:円

		予算	決算
収入	前年度繰越金	245,314	245,314
	会費収入	130,000	134,000
	寄付金収入	150,000	15,042
	助成金収入	50,000	50,000
	収益事業収入	1,800,000	1,830,644
	雑収入	1,000	13,030
	立替金返済収入	0	0
	貸付金返済収入	1,000,000	2,600,000
	合計	3,376,314	4,888,030
支出	研修費	100,000	10,000
	助成費	100,000	9,890
	収益事業費	1,200,000	1,299,545
	行事費	0	0
	会費	10,000	16,500
	印刷費	0	0
	通信費	1,000	5,090
	交通費	10,000	1,680
	事務用品費	100,000	191,334
	寄付金	0	11,200
	雑費	10,000	110,557
	予備費	100,000	0
	貸付金	1,500,000	3,050,000
	立替金	0	0
次年度繰越金	245,314	182,234	
	合計	3,376,314	4,888,030
収支差額		0	0

2. 期末財産(令和6年3月31日現在) 金額単位:円

		予算	決算
期末残高	現金	*	49,880
	普通口座預金	*	132,354
	合計	*	182,234

3. 貸付金残高(令和6年3月31日現在) 金額単位:円

		予算	決算
貸付金残高		*	21,040,000

☆令和5年度会計監査報告

令和5年度八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)決算書について監査の結果、正確に処理されていると認めます。

令和6年6月20日 会計監査 清水和美 印

☆令和6年度予算

(令和6年4月1日-令和7年3月31日) 金額単位:円

		予算
収入	前年度繰越金	182,234
	会費収入	130,000
	寄付金収入	100,000
	助成金収入	50,000
	収益事業収入	1,800,000
	雑収入	1,000
	立替金返済収入	0
	貸付金返済収入	2,000,000
	合計	4,263,234
支出	研修費	100,000
	助成費	100,000
	収益事業費	1,200,000
	行事費	0
	会費	10,000
	印刷費	0
	通信費	6,000
	交通費	5,000
	事務用品費	150,000
	寄付金	0
	雑費	10,000
	予備費	100,000
	貸付金	2,400,000
	立替金	0
次年度繰越金	182,234	
	合計	4,263,234
収支差額		0

ひよこ宣言

- ずうっとこの町で暮らしたい
友だちと一緒にいろんなことをしたい
自分のことは自分で決めたい、自分でやりたい
でも、どうしてもできないことは手伝って下さい
- 今日ここに私たちの新しい場所ができました
私たちは、ここに閉じこもることなく
ここを基地として
新しい一歩を踏み出すことを宣言します

施設「にじと風」の開所式の際に、“ひよこ宣言”をつかった当事者たち、保護者、関係者の思いを 生命ある私たちが継続していきたいと思ひます

平成11(1999)年7月18日

◇千葉県中核地域生活支援センター大会 in 2024 に参加して

日時 令和6(2024)年9月9日(月)、13:05-17:05

場所 千葉県社会福祉センター(千葉市)

テーマ 20周年という節目の年を迎えることから「原点を語る・未来を描く」とされた

中核地域生活支援センターとは、千葉県独自の総合相談事業として、平成16年10月に設置されました。「子ども・障害者・高齢者等誰もがあらまにその人らしく、地域で暮らすことができる地域社会を実現するために」「24時間365日体制で福祉サービスのコーディネーター・福祉の総合相談・権利擁護を行い、地域住民の福祉の向上を図ること」—これがセンターに課せられた使命です。

前段では、千葉県における地域福祉の歩みを振り返り、中核地域生活支援センターを創る原動力となった方々の当時描いていた理念などについてお話をいただきました。

既に故人となられた方もいらっしゃいますが、当時のことをよくご存じの方から次の世代に向けた橋渡しを期待するところです。

後段は、実績報告の“活動白書2023”の説明の後、これから中核生活支援センターをどのように発展させていくのかについて、第一線で活動されている方からの報告がありました。行政組織の都合もあって別になっている千葉市・船橋市・柏市でも、同様の体制がとられていて、そちらの声もきくことができ少し安心しました。八千代市に隣接の船橋市や千葉市にお住まいの人たちとの交流も多い私どもは、行政の縦割りの弊害に直面することが少なくありません。

会場の参加者は、若い人がほとんどで、前段の生々しいお話(裏話)から当時の空気に浸ることができたと思います。これからの活動の拠り所になってくれるでしょう。

当時のことがうかがえる読み物を、以下に紹介します。

- * ブレーメンの挑戦編集委員会編著、「**ブレーメンの挑戦**」、ぎょうせい
- * 野沢和弘著、「**条例のある街**」、ぶどう社



◇9月度収益事業の報告

no.	日時	収益事業	収入(円)	備考(担当など)
1	9/1(日)	第14回福祉バザール	0	廣瀬圭一/高橋保/吉野康生(雨天中止)
2	9/14(土)、8:30-10:00	資源回収	0	笠川智子/河原井春絵/荒木賢太(実績報告待ち)

◇これからの予定

- ・ 9/2(月)~11/1(金) 第51回 国際福祉機器展(Web展)
- ・ 9/24(火)、8:00-12:00 第21回 ライフサポートファイル書こう会
- ・ 9/28(土)・29(日) 全国重症心身障害児(者)を守る会 創立60周年記念大会(東京都港区)
- ・ 10/2(水)~4(金) 第51回 国際福祉機器展(リアル展/東京都江東区)
- ・ 10/6(日)、8:00-12:00 第14回 八千代 友・遊・福祉バザール(八千代市)
- ・ 10/12(土)、8:30-10:00 資源回収

◇編集後記

学校の夏休み明け、家庭内での新型コロナ感染の話をお聞きます。対策はこまめに。(吉野康生記)